



# ボランティアで 4月

「ボランティア」の「て」は、つなぎあう人と人の「手」。手を借りたり、貸したりするためのボランティア情報をイメージして名づけました。

## ～今できることを～

### 工夫して 一歩踏み出したい！withコロナ



▲すぎなみ炭焼き塾くろすけの皆さん(コロナ前)

withコロナ時代、感染症対策を工夫してボランティア活動を行っている団体の様子をお伝えします。  
今回の特集企画では、屋外で活動しているボランティアの一部を紹介します。  
詳細は2面をご覧ください。



▲善福寺プレーパークの会(コロナ前)



▲グリーンバード高円寺チーム

この情報紙は、区内のボランティアの方々に、宛名シール貼り、封入作業を行っていただき、発行しています。いつもご協力ありがとうございます。

**【特集】** ～今できることを～ 工夫して 一歩踏み出したい！withコロナ  
グリーンバード高円寺チーム / 善福寺プレーパークの会  
みどりのボランティア「すぎなみ炭焼き塾くろすけ」

3面・・・3.11東日本大震災から10年 ～これまでの歩みからこれからを考える～

裏面・・・職員紹介 / きずなサロンの“絆”を深めようプロジェクト報告

# 【特集】

## ～今できることを～

### 工夫して 一步踏み出したい！ withコロナ

杉並ボランティアセンターが2021年2月に実施したコロナ禍の活動調査では、「工夫をしながら活動している」という団体の声も見られました。

【特集】～今できることを～では、新しい生活様式の中で、一步踏み出しボランティア活動している様子をお伝えします。

## 春だ、そうだ外に出よう！

### グリーンバード高円寺チーム (高円寺駅北口・南口)

チームリーダーの  
谷村さんにお話を  
うかがいました

green bird(グリーンバード)は、「きれいな街は、人の心もきれいにする」をコンセプトに誕生した、全国で行われる清掃活動。老若男女誰でも参加できます。

約5ヶ月の自粛期間を経て、7月に政府のガイドラインに沿った活動をスタートしました。マスクの着用、検温とアルコール消毒はもちろん、少人数のグループに分かれて移動しています。トンガや軍手、ビブスなどは、洗濯・消毒を毎回実施し、ごみ袋は1回ずつ破棄。万が一感染者が発生した場合に備え、参加者は完全事前予約制の20名までとしました。地域の感染状況により活動の開催を判断しています。



コロナ禍においても、変わらずできる限りの精神で活動しています。新たな出会いもありますので、お気軽にご参加下さい！

- 開催日時：第2金曜日 19：00～20：00 (北口広場)  
第4日曜日 10：30～11：30 (南口広場)  
5月以降は、第1金曜日・第3日曜日へ変更予定。

※詳細はホームページをご確認ください。

- 活動場所：JR高円寺駅北口・南口



【お問合せ】グリーンバード高円寺チーム  
<https://www.greenbird.jp/team/koenji>

### みどりのボランティア 「すぎなみ炭焼き塾くろすけ」(宮前公園)

代表の長尾さん、副代表の柿澤さん  
にお話をうかがいました



杉並区が従来から開催していた「炭焼き体験会」を恒例イベントとして定着させるため、区と協力して開催運営する杉並区の認定ボランティア団体として、平成29年12月にみどりのボランティア団体の認定を受けました。

現在の会員数は26名。公園内の花壇の整備や樹木の管理にも活動の幅を広げ、竹・樹木・草花と3つの活動領域で、興味のある作業にボランティアとして活動することを基本にしています。年末には「みどりのボランティア杉並」の皆さんと共同で門松を作り、区役所玄関に飾っていただきました。コロナ禍により、昨年の『炭焼き体験会2020』が中止。4月初旬には活動が休止となりましたが、6月初旬、緊急事態宣言の解除により、感染症対策に配慮して月例の活動を再開しました。

感染症対策として、マスクを着用した上で、お互いの距離が密にならないように配慮しています。公園で活動をしていると、通りかかった区民の方々から「ありがとうございます。楽しみだわ。」と感謝の言葉をいただき、活動の励みになっています。区民の方々の憩いの場として、さらに美しい公園にしていきたいと考えています。



### 善福寺プレーパークの会 (善福寺公園)

代表の中村さん  
にお話をうかが  
いました

「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーに、子どもたちがのびのび遊べる環境を作りたいと考え、2015年に立ち上げました。

令和2年度は、4月から6月の開催を休止。その間、活動が制限され、声が小さくうなずくだけの返事になっている子や、



転びやすくなっている子も増え、子どもたちの様子の変化がとても気になっていました。このような状況のなか、地域の子どものためにできることはないかと考え、感染予防につとめながら再開しました。予防ポスターの掲示、検温、マスクの着用、健康チェック、アルコール手指消毒、混雑時は短時間利用の誘導等、参加者の皆さんには適度な距離を保てるよう、ご協力いただきました。子どもたちが楽しみにしている竹流しそうめんや、スイカ割りなど、飲食にすることができなくなってしまいました。しかし短時間の開催でも、工作に没頭したり、駆け回って声を出して笑ったりしている様子を親御さんや地域の方が微笑んで見守ってくださり、和やかな時間が生まれていました。運営するボランティア自身も楽しみ、ゆるやかに関わることにより、子どもたちが自分で感じ考え生きる力を身につける機会にもなればと考えています。ぜひ、お散歩がてら、善福寺公園にお立ち寄りください！



- 開催日時：第2土曜日・最終週水曜日 (今年度は5月から開催) 中止の際は、Facebook・ブログにてお知らせ。
- 活動場所：都立善福寺公園下池ゲートボール場横、他

【お問合せ】善福寺プレーパークの会  
<https://zenpukupurepa.wixsite.com/home>



▲宮前公園産の竹を使った竹柵で花壇が整えられています

- 活動日時：第3木曜日10：00～11：30 適宜第1木曜日に開催。他、区のイベントに合わせて参加。
- 活動場所：宮前公園。炭焼き体験会などのイベントは柏の宮公園、井草森公園。

【お問合せ】杉並区役所都市整備部  
みどり公園課 TEL：03-3312-2111 (代表)

## 南相馬市災害支援 走れ！ボラバス

杉並区と災害時相互援助協定を締結していた福島県南相馬市も多大な被害を受けました。杉並区民から「支援活動をしたい」という強い要望により実現したのが『ボラバスツアー（通算5回実施）』でした。



ボラバス(ボランティアバス)出発直前

杉並区社会福祉協議会杉並ボランティアセンターは、様々な災害支援のボランティア活動と交流を行ってきました。この経緯を振り返ると共に、これからの備えや私たちができることを考えます。



南相馬市災害ボランティアセンター オリエンテーションの様子

午後9時集合、午後10時に出発。常磐道が通行不可だったため、東北道から遠回りして、翌日の午前3時過ぎに到着。午前9時まで待機後、南相馬市災害ボラセンでレクチャー。その後、日中に災害支援活動を行い、その日に杉並へ帰宅というまさに弾丸ツアーでした。息つく間もない行程の中、参加者たちは、現地で接する住民から、その心の痛みとやるせない思いを汲み取って帰ってくる方が多くいました。そして一過性の支援ではなく、杉並でできる支援について考えていくきっかけになりました。

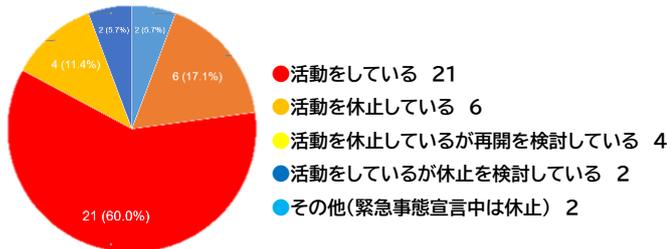
(文・杉並区社会福祉協議会 中島 篤)

### ご報告

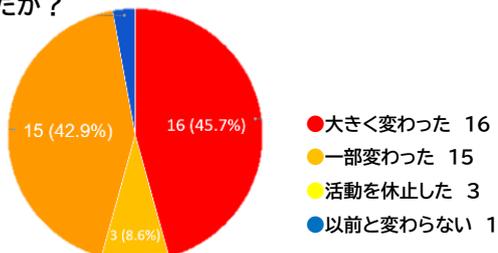
## 活動調査結果

ボランティアセンター登録団体を対象にコロナ禍の活動調査を2月に実施し、35団体にご回答いただきました。ご協力ありがとうございました。

#### ●現在、活動をしていますか？



#### ●新型コロナウイルスの影響で、活動内容はどのように変わりましたか？



活動をしている団体は60%を占めましたが、多くの団体は、活動内容が変わったことが分かりました。活動を縮小する団体が多い中、オンラインの導入をするなど、工夫をしながら活動をしている団体も見受けられました。今後は、いただいたご意見を具体的ななかたちにできるよう、皆さまと一緒に考えていきたいと思います。

調査結果の詳細は、こちらでご覧いただけます▶



### ご報告

## 使用済み切手



令和2年度(4月1日～3月31日)区内の関係機関や団体、区民の皆さまから使用済み切手のご寄付をいただきました。ご協力ありがとうございました。

のべ約 170件(個人・団体含む)  
収益金：44,925円

収益金は地域福祉のために活用します。具体的な使い道は、今後、ホームページ等でお知らせします。



▲ご寄付いただいた使用済み切手は、ボランティアの方々を整えています。

**ボランティア活動に取り入れたい方  
お気軽にお問合せください！**

## やってみよう！オンライン ～Zoom(ズーム)編～

オンライン初心者向けのミニ講座を開催します。 日時:5月15日(土)10:00～11:00  
5月22日(土)14:00～15:00

場所:ウェルファーム杉並またはご自宅  
詳細は、杉並ボランティアセンターへお問合せください。

### ★杉並・グルメ・さんぽ★

NPO法人けやき精神保健福祉会 けやき亭  
(成田東3-1-3) TEL:03-3311-6101  
<https://www.keyakitei.org/>



お気軽にどうぞ！

日替り定食 550円

### お問合せ

杉並ボランティアセンター  
TEL:03-5347-3939 FAX:03-5347-2063

# 杉並ボランティアセンター 職員紹介

- ①井上 節子(後列左)
- ②傾聴ボラ、特技さん
- ③Yonchome Café(高円寺)

- ①江口 哲弘  
(後列左から2番目)
- ②ホームページ、助成金、傾聴ボラ
- ③作家の近藤富枝さん  
荻窪在住でした

- ①名前
- ②担当業務
- ③杉並の好きな人・もの・場所

- ①竹嶋 美歩(前列左)
- ②センター業務全般、運営委員会等
- ③神田川沿いの桜

- ①中島 篤(前列中央)
- ②職員と区民と一緒に汗をかきながら“創造”できる環境づくり
- ③善福寺公園からみる夕焼け(春と秋が特に！)

- ①平澤 佳美(前列右)
- ②チャレンジ!ボランティア、傾聴ボラ、切手整理
- ③善福寺川の桜・カワセミ・オオタカ

- ①坂西 千笑(後列右)
- ②夏ボラ、福祉教育、災害関係
- ③「大田黒公園」紅葉ライトアップが幻想的で好きです♪

- ①大尾 洋子  
(後列右から2番目)
- ②情報紙、夏ボラ、交流会
- ③高円寺純情商店街

NEW

## 新 地域支援課長 中島 篤

新課長より



この度、地域支援課長に就任した中島です。30数年前に杉並社協に入職した時は、前任の兵藤と「杉並ボランティアコーナー」を男3人で切り盛りしていたことが、つい先日のことのように感じます。そこから約20年間をボランティア活動推進事業に従事してきました。その間、木の葉のように嵐の海にもまれながら、浮き沈みを繰り返してきたセンターですが、またこうして関与できる立場になったことはとても感慨深いものがあります。そして、約10年間培ってきた地域福祉推進事業を活かし、杉並の市民活動の更なる発展と成熟に力を注いでいきたいと思っております。皆さま、杉並ボランティアセンターを今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 前 地域支援課長 兵藤 正英

退職しました



36年前(1985年)に入職し、センターの前身である「杉並ボランティアコーナー」に8年間在籍、地域のボランティアの方々に支えてもらいながら、一緒に事業部の基盤づくりをしました。当時「ボランティア活動」は、まだ一般的ではなく、毎年「ボランティアとは」というテーマの講座を開催していました。近年は、自然災害が発生するたびに「災害ボランティア」が注目されるなど、地域での活動を含め、人々の生活の中に溶け込んだ活動へと変化しました。微力ながら杉並のボランティア活動の礎の一端を担えたことを光栄に思います。皆さん、ありがとうございました。

## 「きずなサロンの“絆”を深めようプロジェクト」

きずなサロンは、誰もが気軽に立ち寄れる集いの場、地域住民によるつながりづくりのきっかけの場です。

杉並社協では、コロナ禍でもきずなサロン同士の横のつながりを保ち、一緒に乗り切ろうという思いを込めて、きずなサロンに向けた応援メッセージを募集しました。きずなサロン運営者のみならず、地域で活動されている方々にもご協力していただきながら、100通を超えるメッセージをいただきました！ありがとうございました。みなさんの“絆”をさらに深めながら一緒にコロナを乗り越えていきましょう！

きずなサロン  
お問合せ

杉並区社会福祉協議会 地域支援課 地域福祉推進係  
TEL: 03-5347-1017 FAX: 03-5347-2063



ご報告



5月末まで、ウェルファーム4階交流スペースにてご覧いただけます



## 杉並のボランティア情報紙「ボラン・て」

発行：社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会  
杉並ボランティアセンター

〒167-0032 杉並区天沼3-19-16 ウェルファーム杉並4階  
TEL: 03-5347-3939 FAX: 03-5347-2063  
メール: info@borasen.jp ホームページ: http://borasen.jp

うえるくん  
杉並社協のイメージキャラクター

開所時間：火～土曜日  
8:30～17:00

\* 祝日・年末年始はお休みです。



情報紙「ボラン・て」は、次の区内各所にも置いてありますのでご利用ください。区役所・区民集会所・区民事務所・地域区民センター・一部のゆうゆう館・図書館・駅スタンド(区内JR、地下鉄丸の内線など)・他